



撮影:植田由美子

VOL. 2782 Rotary International

「喜々として、自分の魅力を発揮しよう！」

第2782回例会 2023.7.19

ソング「我等の生業」

例会日:毎週水曜日 12:30
例会場:ホテルグランド富士
TEL(0545)61-0360
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
ホテルグランド富士内
会長:山下いづみ
副会長:佐藤昌久
幹事:田邊登崇
副幹事:榮賀明



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

会長挨拶

山下いづみ



今期初めての夜間例会は、ふしぎ屋東生様をお招きいたしまして、マジックショーをお楽しみいただきます。親睦の吉野様お手配をありがとうございます。先日、豊川市民病院に視察に行ってきました。富士市立中央病院は2036年ぐらいを目処に新病院を建設予定です。安全安心を市民の皆様へ届けるということになりますと、設備が整っていることはもとより、人材なくしてあり得ないということで、豊川市民病院の人材育成計画について勉強してきました。ここでは3つ紹介します。

I. 看護師がタスクシフトを行っている
医師に偏在している業務の一部を移管したり・共同実施したりすることだそうです。すでに3名取得されていて1名は研修を修了。任せてもらっているというモチベーションになっているそうです。

II. 救命救急を担う医師は専属ではなく、兼務している
3次救急があるということが、ここで働くことを希望する人材確保に寄与しているとのこと。

III. キャリア支援センターを設置している
良い医療人の育成のために、キャリア形成総合支援制度が設けられている。自己啓発推進費補助などがある。病院で研修医の方々を見かけました。研修医に選ばれる理由は、病院をあげてウエルカムしている。研修医からはとても親切にしてもらってよかったなどの感想をいた

だいているそうです。有名な医師がいるのではなく、kind(カインド/親切な)病院を目指しているとのこと。病院の雰囲気も、関係者も明るく、病院内の食堂の食べ物も美味しく、カフェもよく、視察ができてよかったです。中央病院の新設に役立てたいと思います。

親睦委員会

吉野 榮 司

★私のスマイル

吉野榮司君・佐藤昌久君 本日の夜間例会宜しくお願ひ致します。本日は余興「ふしぎ屋工房」の東生吉通のマジックです。皆様楽しんで下さい。

吉田浩之君 たいへんあつい日が続いております。皆様お身体に気をつけてご自愛下さい。本日夜間例会ということでひとときメンバーの皆様方と楽しみましょう。

井出清章君 いずみ号いよいよ船出です。大波、小波あると思いますが乗り切ってください。期待しております。

本日合計 ¥5,000 7月からの累計 ¥54,000

出席報告

吉野 榮 司

2782回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
30名	30名	12名	18名	60%

2780回 7/5確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
30名	30名	4名	26名	86%



例会プログラム予告

7月26日 期首クラブ協議会(委員長報告) 京都洛南RC訪問
8月2日 卓話 富士市社協ボランティアセンター 加藤様

親睦懇親会マジックショー

期首クラブ協議会事業報告(3)

姉妹クラブ委員会

委員長 植田眞晴



ある日 京都から一人のロータリアンが富士ロータリークラブの例会に参加されました。久積さんという方でした。友好クラブの相手として京都よりも有名な「富士」の名の付くクラブを見定めに来られたとか。当時会員数40名以上で組織されていた我がクラブは今と同様 非常に輝いて

おりましたのでお互いに合意して 2010年2月6日京都リーガロイヤルホテルにて京都洛南ロータリークラブと姉妹クラブの締結調印式を行う事となったわけです。

あれから13年、その間お互いの例会に夫婦同伴で参加したり 普段なかなか行けない観光地を案内されたりと毎年のように友情を深めて参りました。

ここ暫くはコロナの影響で活動を自粛して参りましたが今年5月に池田前会長はじめ4名で京都洛南ロータリークラブの記念式典に参加しており 今月26日には先方が当クラブの例会にお越しになる予定であります。

今年度につきましては会員の皆様のご意見を伺いながら姉妹クラブ委員会の活動を徐々に再開して参りたいと思いますので何卒ご協力をお願いします。

ロータリー財団・米山奨学会委員会 委員長 佐野家弘

当クラブの財団委員会の主要目標はロータリー財団、米山奨学会、ポリオ基金への寄付と地区補助金の積極的活用です。

・ロータリー財団への寄付金は国際社会の各種活動資金として、教育的、人道的分野の補助金として活用されています。

・米山記念奨学金は外国人留学生に対し、国際理解を深めるために寄付金を財源として奨学金を援助することを目的としています。

・ポリオ基金はポリオが世界から撲滅されるための基金です。

・地区補助金プロジェクトに参加し、補助金を積極的に活用します。

本年度地区目標

- 1、ロータリー財団寄付 US\$ 150/人・年(ゼロクラブ・ゼロ)
- 2、ベネファクター(各クラブ1名以上)
- 3、ポリオへの寄付 US\$ 30/人・年
- 4、ロータリーカードの推進
- 5、地区補助金、グローバル補助金の活用
- 6、米山奨学金寄付推進

16,000(普通4,000・特別12,000)

編集者 滝 克 芳

